

いこいの村 渡辺 瞳

題字 梅の木寮

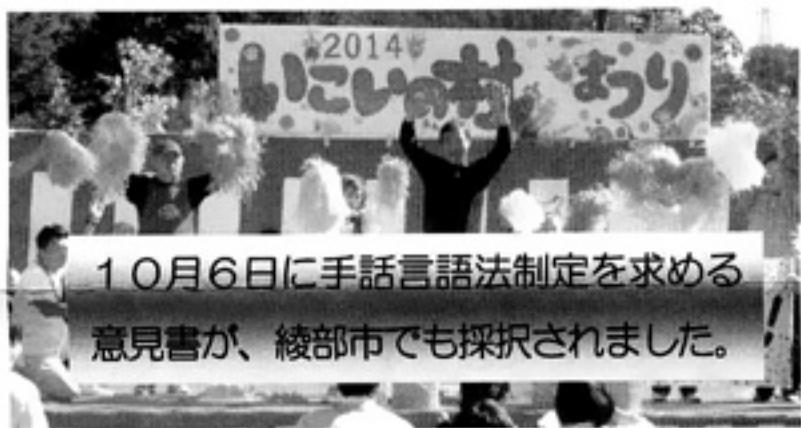
2014年（平成26年）12月20日発行

第391号

発行責任者 いこいの村聴覚言語障害センター
所長 柴田 浩志
編集 いこいの村編集委員会
〒629-1242
綾部市十倉名畠町久瀬谷2番地
TEL (0773) 46-0101
FAX (0773) 46-0610
<http://www.kyoto-chogen.or.jp/ikoi>

2014年 いこいの村の出来事

手話は言葉



10月6日に手話言語法制定を求める意見書が、綾部市でも採択されました。

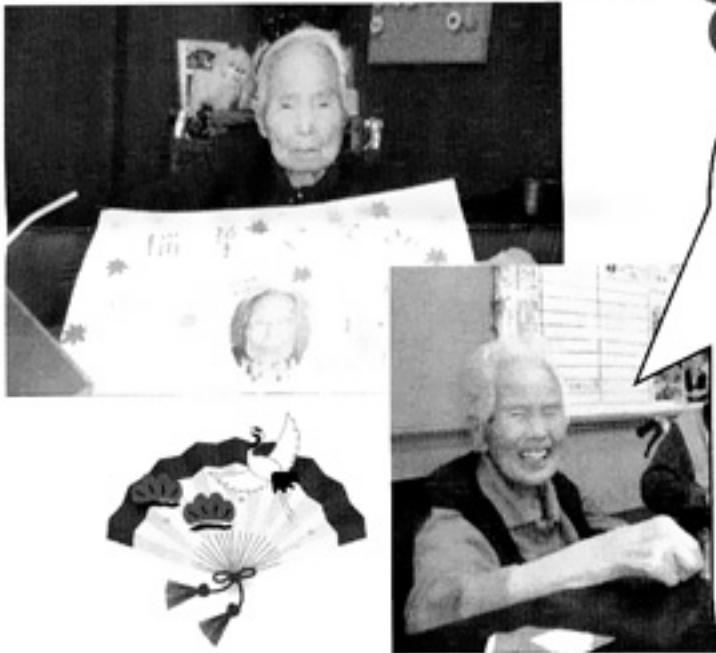
栗の木寮の仲間（利用者）がいこいの村まつりの舞台発表で報告しました。

すこやかシニア教室



いつまでも元気に自宅で暮らすために、介護予防の事業としてすこやかシニア教室を開催しました。

開所以来最高齢



100歳までは綾み物頑張りました。
今はゆったり暮らしています。

梅の木寮開所以来、最高齢の105歳の方に、入所していただきました。

綾部センターの移転



綾部市聴覚言語障害者支援センターは、今年度2人体制が実現し、新たなスタートをきりました。

大切な故郷

〈アルコール依存症
と向き合つ〉

「加藤正典さん」

10月7日、加藤正典さん（65歳）は、9年間過ごした栗の木寮を退所し、故郷の福島県内にある入所施設へと移られました。現在、新たな環境の中でも、元気に過ごされています。

紅い木の葉も落ちて、
1日1日寒くなりました。

新しく施設の車イスの皆さんと少しずつコミュニケーションがとれるようになってきました。毎日、作業療法室で作品づくりをしています。写真を送ります。

これから寒くなります
が、体に気をつけてお過ごしください。



〈故郷への強い思い〉

右のよつなお手紙と写真が送られてきました。
か月が過ぎた頃、「日本人から施設を移られておおよそ1

アルコール依存症は、断酒がとても大切です。しかし、

9年前、アルコール依存症のために、地域での一人暮らししが困難となり、福島県から遠く離れたいこいの村・栗の木寮へ入所してござりました。

しかし、65歳を迎えるにあたり、これから的人生を、断酒して、故郷の近くの福島県内の施設に移りたいと強く願われました。「本人の強い気持ちがあり、昨年12月から今年の3月まで、おおよそ4か月間を、自らの希望で精神病院へ入院して断酒に取り組まれました。そして、退院後は、福島県内の施設見学に取り組んで来ました。

入所後9年間は、遠方であったために、故郷に帰ることはありませんでした。福島県内の施設見学からの帰り道、加藤さんが同行職員に見せてくれたのは、たばこのケースにわざと忍ばせてあつた2枚の写真でした。1枚は、ご家族の写真で、もう1枚は、ご実家の写真でした。少し照れくたびに、「いつもタバコを吸な」と併せ持つ「わう重複障害者」の専門施設は、全国的に

人生の様々なストレスの中で断酒を続けることは、容易なじではありません。加藤さんも、いこいの村に入所後も何度も、いこいの村に入所後も何度も飲んでしまうことがあります。



を思い出しているんだ」と教えて下さりました。

生まれ育った地域で暮らす、当たり前の願いをかなえるためには、全国各地のすみずみまで、支援体制を整える必要があります。

これから先の人生を、故郷の福島県で穏やかに幸せに過ごされたいと願っています。

〈聴覚障害者の支援施設を
全国各地のすみずみまで
広げよう〉



右は手紙に同封されていた写真。来年の干支「羊」の置物と立体文字の作品。

（いこいの村・栗の木寮
木村 公之）

聽(じ)えの豆知識

あなたの聴力は

何dBですか？

聞「」の相談会に

行文規範

今年の母から、綾部市鷹

月に1回、偶数月の第2火曜日に市保健福祉センターで、言語聴覚士による聽力検査と相談を行っています。10月には、綾部市難聴者協会が待合室

和やかな場となつてござる。
ひとの聲のしド神體器をひ
かねぐわく迷われてこの方や
隣(シベ)が懸(ハシケ)なつたぬゆひん
を心配わざい。親子で参加わ
れた方がありませつた。隣(シベ)
に不自由を感じてこられる者回十
の氣(ムカシ)な話ができ、「困(クモ)
難(ハラカ)を思(シテ)、切(カツ)事(モノ)回十の



『聞こえの相談会』の様子

「あらア」「ハハハハハハ」私も
ねつねつねつねつねつねつねつね
「うわー」「うわーうわーうわー
うわー」と、話がせあむせつ
た。ねづこは驚きの聲で「うわー
は、腰絞筆記者か話の因紹を
文書に書かび、それを見ながら
のノリノリノリノリノリノリノリ
要約筆記の文字が映し出された
るスクリーンを熱心に見ながら
い、強いてはさかねてこの筆
があつせつた。

「モーリー」モーリーは驚かせた。

めしゅい。④地域のサロンな
ど歴約筆記者のこねじりに上
積極的に参加しあしゅい、の
4点を確認しあらう。

高齢化が進み老人性難聴の方がますます増加していく今、『聞しえの相談会』等を活用していただき、『聞しえ』に対する正しい知識が多くの皆様に広まり、聴こえが不自由になつても楽しく暮せるようになつていただきたいたいと願っています。

2014年も、残すといいあとわずかとなりました。いこいの村創設32周年目となる本年は、4年間にわたって行われた、いこいの村の再編事業が終了し、新たなスタートをきった年となりました。



いこいの村
聴覚言語障害セイ

また、京都府立大学と共同で実施した「京都府北部における聴覚障害児・者の実態調査報告書」が3月に完成し、社会参加に関する課題が明らかとなりました。

来年は、職員一人一人の力を高め、聴覚障害者や高齢者が一層安心して暮らせるよう、全力で取り組みます。



いこいの村
言語障害セミナー
長 柴田 浩志



ありがとうございました



◆後援会 ご入会・ご継続

今回の掲載は11月1日～11月30日受付分です。

碓井 茂 様 綾部市五泉町 新
 内田 和恵 様 京都市 新
 河波 義子 様 綾部市神宮寺町 繼
 熊内 芳子 様 綾部市睦寄町 繼
 梅木 久代 様 京丹後市 繼
 梅木 好彦 様 京丹後市 繼
 福井 澄江 様 綾部市故屋岡町 繼
 京都生協手話サークル「ほのぼの」様 福知山市 繼

(新規入会・継続)
 ◆「後援会」はいこいの村で現金受付させていただいた方のみの掲載です。
 現金振込・自動引落の方は京都聴言ニュースに掲載させていただいております。

◆ご寄付 (1,000円以上 順不同)

今回の掲載は11月1日～11月30日受付分です。

前田 弘美・富士子 様 与謝野町 青い鳥はがき
 綾部市鷹栖町 紙オムツ
 綾波多野製作所 様 綾部市睦寄町 30,000円
 岩鼻 密 様 綾部市睦寄町 柿
 一般市民 様 綾部市睦合町 100,000円、コーヒー
 引原 政江 様 綾部市鷹栖町 洗濯のり・ゴミ袋
 株上田石材 様



職員急募

働きやすいチームワークのよい職場です

- 直行直帰のホームヘルパー 24時間臨時職員
- 看護職員 選考採用職員、臨時職員
- 宿直補助員 臨時職員
- 生活援助員 準職員

※募集人数:若干名

(お問い合わせ)

総務部総務係 採用担当者まで
 TEL:0773-46-0101
 FAX:0773-46-0610



【きょうされん第38次国会請願署名・募金運動】

スローガン

**あたりまえに働き えらべる暮らしを
~障害者権利条約を地域のすみずみに~**

きょうされんが結成以来欠かさずとりくんできた国会請願署名・募金運動です。

いよいよ12月からは第38回目のキャンペーンが始まります。

障害者権利条約の批准を追い風にして、いっそ障害者施策・制度を拡充させる運動にご協力ください。

また、皆様の地域にお伺いすることになりますが、どうぞご協力のほどよろしくお願ひします。

特別養護老人ホーム 梅の木寮 ボランティア大募集!!

★ご利用者との語らい

★書道や裁縫、ガーデニングなど

「特技」や「趣味」を活かしていただいての取り組み

★お掃除などの家事のお手伝い

短時間でも大歓迎です!

曜日・時間は問いません。

ご利用者の皆さんと一緒に楽しんでいただけるボランティアの方を大募集しています。

興味のある方は下記担当者までお申し出ください。
ぜひお待ちしております。

★お問い合わせ先★

梅の木寮 ボランティア窓口 (担当 四方)
 TEL:0773-46-0101
 FAX:0773-46-0610

【1月 在宅サービスの予定】

☆デイサービスの予定

散髪の日 10日、17日、24日、31日

リハビリの先生の来所日 8日、22日

☆配食サービス

月～土曜日 (山家・口上林地区対象)

☆耳の相談日

1月15日 (木)

会場: いこいの村とくら福祉センター

時間: 午後1時～午後3時 要予約



2015年度(平成27年度) 新規採用職員二次募集

- ・勤務地 京都市聴覚言語障害センター・京都府聴覚言語障害センター(京都府城陽市・2015年4月開設予定)・いこいの村聴覚言語障害センター
- ・職種 支援員、看護師、言語聴覚士、介護支援専門員、手話通訳士(者)、調理員等
- ・選考 第一次試験(筆記試験(小論文)) 日時: 2015年1月24日(土)
 第二次試験(面接) 日時: 2015年2月1日(日) 会場: 京都市聴覚言語障害センター
- ・応募方法および締切 履歴書送付をもって応募とします。 2014年12月15日(月)～2015年1月13日(火)必着
- ・応募書類送付先および問い合わせ

〒604-8437 京都市中京区西ノ京東中合町2番地 TEL:075-841-8336 FAX:075-841-8311
 社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会 (担当 法人事務局 今川)

